

2017. 12. 24

みこころ

the Sacred Heart

No.165

もくじ
目次

●	ベルン神父様からのメッセージ 「主のご降誕、クリスマスに、新たな希望！」 2
●	シスター・レオニラからのメッセージ "WHAT IS CHRISTMAS ALL ABOUT?" 4
●	行事報告 小教区巡礼 5
●	編集後記 10



ふくいしやうきやうく
カトリック福井小教区

Message from Fr. Bern

主のご降誕、クリスマスに、新たな希望！

カトリック福井小 教区主任司祭 ベルン・テットホール 神父

Fr. JOSEPH BERNARDUS TETHOOL, MSC

主のご降誕、クリスマス、おめでとうございます！

主のご降誕を皆さまと共に祝うことが出来ますことを感謝いたします。同時に、2017年の終わりにあたり、クリスマスのお祝いに、今年いただいたすべての恵みと支えを、神に感謝いたしましょう。

今年1年過ごした日々を振り返ると、いろいろな事で、失敗や心配、悲しみ、苦しみなどを感じられた人も少なくないでしょう。そのような日々の中で、神の支えと慰め、恵みと祝福を味わわれた人もたくさんおられると思います。また私ごとではありますが、私においては、今年の1月5日に、司祭叙階25周年を迎えられたことと、春、小教区の信者や友人と兄弟がお祝いして下さったことは私にとって大きな支えと励みとなり、恵みの年となりました。改めて心からお礼と感謝を申し上げます。ありがとうございます。引き続き来年も、どうぞ皆さまの支えをお与えくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

さて、主のご降誕、クリスマスに祝う心は、12月に入ると、クリスマスの楽しい雰囲気の中でいっぱい感じる事が出来ます。しかも、街では、1か月、2か月前からこの祝いはすでに始まっています。クリスマス・プレゼント、クリスマス・カード、窓や壁や庭での灯り、家族や友人とのクリスマス・パーティー、クリスマス・ディナー、デパートのクリスマスセール、合格者への「メリー・クリスマス」の挨拶など、このクリスマス祝祭を温かく盛大に祝っています。それは、現代社会のクリスマスではないでしょうか？これがクリスマスで、主の降誕の意味でしょうか？

反面、主のご降誕、クリスマスに祝う心は悲しさや寂しい期間だと感じる人も少なくないでしょう。子供、家族、友人のためにプレゼントを貰うゆとりのない人。クリスマスを祝えない紛争地域にいる方々や難民移動移住者の人たち。様々な理由で帰宅することが出来ない恋人、友人たちのことなどを考えると、多くの人々にとって今年のクリスマスは悲しい一時となるのかもしれませんが。せめて、ターキーや、パナトネなどの一片を食べることが出来たら・・・。ささやかな小さな願いさえ、叶えられないのかもしれませんが。

しかし、主のご降誕、クリスマスは喜びの祝いです。大きな喜びの祝いにならなければなりません。クリスマスは、人々の状態や祝い方を超え、喜んで祝うものです。何故かというと、クリスマスは、神様が幼子イエスの姿でこの世にお生まれになり、人間である私たちと同じ立場になって下さったからです。そして、神は人間になられたことだけでなく、ご自分が貧しい馬小屋にお生まれになり、「へりくだる心」を私たちに教えて下さっているのです。これこそ私たちに対する神の愛なのです。「神は我々と共におられる」。ですから、クリスマスは、どんな状態であれ、どういう形で迎えたかよりも、神様が私たち一人一人を愛されたこと、私たちを救って支えて下さっていること

意識すべきなのです。そうであれば、主のご降誕、クリスマスは、新たな癒しと力の時となり、神様に希望を新たにおくことになるでしょう。

毎年、クリスマスのごミサには、「愛の献金」を封筒に入れクリスマス献金を行います。この献金は、小教区の福祉活動のために捧げます。今年、このクリスマス献金の一部を、インドネシアのメラウケ市にある聖心布教会の「子供の家」に送りたいと思います。今年の秋、この「子供の家」は、今まで借りている建物から、他の場所に移動しなければならないと言われ、30人の子供たちを世話しているブラザー達は大変困っているそうです。子ども達が、不自由な場所でも、私たちのように今年のクリスマスを喜んで迎えることができますように、祈りたいと思います。

主のご降誕、クリスマス、おめでとうございます！

【memo】

Message from Sr. Leonila dela Pena

WHAT IS CHRISTMAS ALL ABOUT?

カトリック^{ふくい きょうかい}福井教会 シスター・レオニラ

It is about many things; and the first of them is HUMILITY. The humility with which Jesus, the Son of God, redeemed us, and the humility He came to teach us.

It does not, however, ends there. It moves on to love. Indeed, when true humility is in place, love follows “as night the day “. For with humility we see ourselves as we are, and no less importantly, we also see others as they are, creature whose God given dignity knows no limit, creature whose value can never be reckoned in merely human terms, creature who have legitimate claim, in fact, a right to our love, because of what their Maker has made them to be. There is no limit to the self-sacrificing love of the Savior who became one of us in Bethlehem City. From His concern, affection and Divine Compassion, more were excluded - not the brutal king who sought to kill Him.

As we gazed into the Christmas Crib; and this is what we see - humility beyond all, imaging and love beyond all boundaries. With love of God, we focus in on it, and with trust in God we courageously embrace it. For this is what Christmas is meant to achieve in us. This is the lesson and the message of Christmas.

Together as community of Faith, at Christmas, we plead with one voice and one heart: “O Jesus Christ, in the arms of Your Mother, look at us, as we look at You, and imbues in us with the lesson of Christmas, a lesson of HUMILITY, and a lesson of LOVE

A Blessed Christmas and a grace -filled New Year to All.